

年度	私のSDGs宣言
令和5年度	お風呂に入る時間を可能な限り時間をかけずに済まし、水を大切に使います。
令和5年度	必要以上に服を買わない！
令和5年度	フードロスが減らす、食べ切れる量の食料を買う。
令和5年度	ゴミや、プラスチックの削減などできることを身の回りで行うこと。ゴミはきちんと分別するなど簡単そうで以外としていないことをする。
令和5年度	私は普段から大きめのカバンを持ち、買い物袋をもらわないようにします。
令和5年度	私はステレオタイプをなくし男女問わず平等に1人の人間として接していく。
令和5年度	日本人だけでなく、外国人労働者を含む働いている方に感謝。
令和5年度	コンビニなどで商品を買うときに、前から取り、自分が食べられる分だけを購入する。
令和5年度	地球温暖化を防ぐために電気代の無駄遣いを防いだり、買い物に行く際、ビニール袋をもらうのではなくエコバッグを持参したりと身近な対策に貢献する。
令和5年度	食品ロスを防ぐために、食べ物を多く買いすぎない、作りすぎない、頼みすぎないことに気をつけたいと思います。
令和5年度	食品ロスを減らすために食品を買う際にはその時に必要な量だけを買うように努める。

年度	私のSDGs宣言
令和5年度	新しい服を買って、前のものが不要になった際は、セカンドハンドショップに持って行って捨てることのないよう心がける。
令和5年度	商品を手取る際に、どんな材料でどんな環境で作られているのかがしっかりしているものを買うようにする。
令和5年度	出かける際は、マイバッグを持ち歩きます。
令和5年度	マイボトルを持参する。
令和5年度	必要以上の食料を買わない。
令和5年度	環境汚染を抑制するためにゴミを減らす努力をする。さらに環境汚染の原因であるco2を出さないように、プラスチック製のものを使わないように、レストランやカフェで紙製のストローを使うことや、レジ袋を使用せずに、エコバッグを必ず持ち歩くことを心がける。環境汚染の進みが遅くなるよう努力する。
令和5年度	賞味期限や自身の適した量に合わせて食材や消耗品を購入する。
令和5年度	私は、飲食店でアルバイトをしているのですが、特に食べ残しが多くあります。そのため、私はフードロスを防ぐためにしっかり食べれる量を注文して頂くことを目的として接客をしていきたいと思えます。
令和5年度	バイキングで食事するときは自信が食べれる以上の量は取らないようにする。
令和5年度	飲食店のバイト先で食材を仕込みすぎないで、客数を予測してから適切な量を作る。
令和5年度	レストランなどで食べ物を注文する際に、一度にたくさん頼むのではなく、十分に食べきれる量を頼むことでフードロスを防ぎ、ゴール12(飢餓をゼロに)を心がける。

年度	私のSDGs宣言
令和5年度	買った材料で料理を作りすぎず、食べ切れる量を調理する。
令和5年度	ごはんを食べるときは、食べ物を残さないようにする。
令和5年度	自炊する際は、食べられる分のみ、作るように心がける。
令和5年度	外食をする際に、自分が完食できる分の食べ物だけを注文する。又、店側の視点として食べ物を残すお客さんに対して追加料金を払わせる政策をとる。
令和5年度	地域コミュニティの活性化による人間関係の希薄の解消を志す。
令和5年度	食品ロスを減らすために、今必要な分だけを購入し、衝動買いをしないようにする。
令和5年度	私はよく、その日に作りたい料理を作って、冷蔵庫にいつも使わなかった材料が残ったままになって、結局ゴミ箱に捨ててしまうことが多くあったので、私の希望する料理ではなく、冷蔵庫に残っている材料で作れる料理から作っていく。
令和5年度	私は自炊をよくするのですが、毎回使う分だけの食材を買い、材料が余らないようなレシピを考えるようにしようと思います。
令和5年度	陸の豊かさを守るために植物や生態系を守るためにポイ捨てをしないことと、ポイ捨てを撲滅する運動をしようと思います。
令和5年度	子どもの貧困をなくすために、負の連鎖を止める。そのためにも、まずは女性の貧困や男女格差を是正する必要がある。子どもが経済的理由や生まれの地域によって制限なく、平等に教育を受ける機会を与えられるよう、将来的にこれらの問題解決に向けた取り組みに直接関与したい。
令和5年度	ゴール2の飢餓をなくそうというのは私自身の行動で取り組めると考える。例えば、ユニクロなどに行くといらなくなった服をリサイクルして、貧しい人々に届けたりすることができるシステムがある。自分はこれから自分が着れなくなった服などをそのような活動に支援をしていきたいと宣言する。

年度	私のSDGs宣言
令和5年度	着なくなった服、着れなくなった服をすぐに捨てるのではなく、タオルとして使ったり、フリマアプリを活用したりする。ユニクロなどでは衣料寄付boxを設置しているので利用する。
令和5年度	昔の人たちが守り抜いてきた自分の生まれた町を守り抜き、後世の子どもたちにも託していく。
令和5年度	食品を取り扱うときになるべく失敗しないことで廃棄を減らせるよう努力し、お客様に提供する
令和5年度	分別をする、なるべくプラスチックを使わないようにマイバックやマイボトルを持ち歩く、物を長期的に使い、不要になったものやリサイクルや寄付に回す。
令和5年度	消費期限切れで食品を捨ててしまうことがないように、しっかりと管理し、自分で消費できる最低限必要な分だけ買うようにする。
令和5年度	日常生活のなかで常に自分の身の回りが綺麗な状態であるようにゴミ捨てや家の掃除を率先して行うようにする

年度	私のSDGs宣言
令和4年度	働く人が安心して生活できる、子育てができる町・労働環境の整備
令和4年度	買った食べ物は消費期限内に全部食べきる
令和4年度	レジ袋の有料化のように、プラスチック削減につながるマイバックの持参、マイボトルの使用を心がけます
令和4年度	紙ストロー利用のようにプラスチックの使用をできるだけさける
令和4年度	食事を一切残さない 食べられることを感謝する
令和4年度	世界での飢餓問題、日本での食ロスは今日でも大きな課題として残されたまま そこで、まずは日本で身近に「廃棄寸前の食品から購入する」よう心がけたい
令和4年度	生産者側と消費者側、両方が責任を持ってモノをつくり、つかう。 リユース、リデュース、リサイクル
令和4年度	ゴミや環境汚染につながる物を減らし、きれいな街づくりを目指す
令和4年度	無理しすぎず、日本なりの経済成長をする。毎日の残業で仕事を間に合わせるのではなく、効率よく、意味のある働き方をする
令和4年度	マイタンブラーなどを利用し、ゴミを減らす
令和4年度	マイバッグを利用し、プラスチック削減に協力する

年度	私のSDGs宣言
令和4年度	服を含めたモノをよく考えてから買い、長く大切に使い続ける
令和4年度	節水や洗い方を工夫して、水を大切に使います
令和4年度	買い物をする際、マイバックを持参する！
令和4年度	食べ物を残さず食べる(食品廃棄を減らす)
令和4年度	地球温暖化が進行する中で、世間があまり重要視されていないからこそ、個人で、CO2の排出を防ぐ(エアコン、ガス、食べ残し、節約)を心がける
令和4年度	食生活に気を付け、適度な運動をする
令和4年度	差別の撤廃を行い、一人一人の意見を尊重
令和4年度	世界には飢餓で苦しんでいる人々がいるということを念頭に置き、作る責任、そして、使う責任についてもう一度考え、フードロス削減する
令和4年度	住み続けられるまちを作るために、ポリ袋をエコバックに、ペットボトルを水筒で代用していきます。ごみを捨てるべき場に捨てるのと同時に、ゴミがあれば積極的に拾い、捨てるべき場に持っていきます
令和4年度	飢餓をゼロにするために、食べ残しをしない！
令和4年度	地元や大阪産の野菜や食べものを積極的に無駄なく食べ、環境問題、地方創成に取り組む！

年度	私のSDGs宣言
令和4年度	環境を良くするために、タバコのポイ捨てをしない
令和4年度	100円ショップや3COINSで手軽に便利なモノが買える時代になったからこそ、簡単に購入せず、本当に必要なものか、長く使えるモノかを判断してから買うようにする。
令和4年度	食料廃棄を減らす。具体的には、バイト先のコンビニの廃棄を減らす
令和4年度	どこにいても自然を感じられる国に
令和4年度	スーパーなどへ行く時はエコバッグの持参
令和4年度	固定観念にとらわれず周りの人、環境に気づかえる行動を心がける
令和4年度	使用したゴミの分別や食べる事ができない量の食事を作る、頼んだりして残さないようにする。また、国間での差別をなくすためにお互いの文化を理解するとともに受け入れ、平等に接する。
令和4年度	使った後や食後に出る廃棄物をできる限り減らし、食事も牛乳でなく豆乳などを飲むようにすることで、周りの環境をキレイにしていく
令和4年度	現在している学習塾のアルバイトで、生徒に質の高い授業を届けたいです。学習において誰も置いていかれない環境づくりに貢献します
令和4年度	男女平等の社会を作っていきたいです
令和4年度	ゴミを減らすために、エコバッグやマイボトルなどを使用する

年度	私のSDGs宣言
令和4年度	マイバッグ、マイストローを積極的に持参し、プラスチックごみを削減する
令和4年度	ジェンダー差別を無くしていきたい
令和4年度	食べ切れる量の食品しか買わない、頼まない
令和4年度	5/22日より毎月こども食堂を子育て支援センターで行う(クレオ大阪)
令和4年度	カップラーメンの汁を捨てるのではなくおいしく頂きたいと思います
令和4年度	心身共に豊かな生活を送るようにすること。常にSDGsのゴールを意識すること。特に環境、社会問題
令和4年度	女性が活躍できる社会。女性が男性と同じ地位、女性だからといって決め付けで能力を判断されない社会を目指したい
令和4年度	マイバックを持参する。現在、スーパーだけでなくユニクロやショッピングセンターなど多くの場所で袋を買う必要がある。それだけ日本はプラスチックの削減に取り組んでいると考える。だから新しく消費する必要のないことはできるだけ持参して削減したい
令和4年度	プラスチックバックは出来るだけ使用せず、常にエコバックを持ち歩くようにする!!
令和4年度	食品ロスを削減し、出来るだけ多くの人に食料が行き渡るように心がける
令和4年度	職業差別を無くしたい



年度	私のSDGs宣言
令和4年度	飲食店の発注ミスなどによる、フードロスの削減
令和4年度	買い物の前に冷蔵庫の中を確認して無駄買いを防ぐ
令和4年度	国際交流の場を今後も提供する